

ご挨拶

今年 11 月、インド工科大学デリー校にて、同校と共催した「1st Indo-Japan Textile Research Conference 2023」に参加しました。この国際会議では、学部長をはじめとする本学の教員と学生が学部紹介や研究発表を行いました。対面での人的交流を通じて多文化間の理解と協力も深める機会となり、国際交流のマイルストーンとなったと思います。インドは今年人口世界 1 位になるなど、研究分野でも勢いを感じ、今後の交流拡大に期待しています。

国際交流推進室では、本ニュースに掲載したように、留学生支援、日中韓シンポジウム、海外研修支援などの活動を通じて、学生の国際的視野を広げようとしております。今後も皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

2023 年 12 月
信州大学繊維学部 国際交流推進室長
小林 俊一

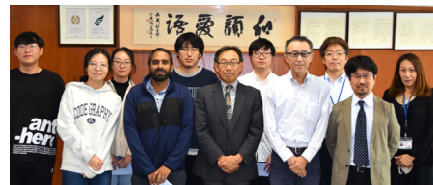
外国人留学生への支援

留学生支援の会では、例年成績優秀者かつ奨学金を受けていない私費外国人留学生を対象に生活支援金の給付を行っています。今年度は 10 月 3 日に贈呈式が開催され、8 名の留学生に生活支援金が給付されました。



生活支援金を受け取った修士 2 年生の GAO TIANSHUO さんは「今回生活支援金を頂いて、ありがとうございます。信州大学に入ってから勉強や研究だけでなく、色々なサポートを受け、とても助かります。今修士 2 年で、残りの学生生活が少ないですが、精一杯信州大学の生活を楽しみたい

と思っています。」と御礼の言葉を述べています。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。



日中韓シンポジウム

8 月 27 日～9 月 3 日にファイバー工学分野における日本・中国・韓国の大学院生の交流の場を設け、学生達に国際的な感覚を身につけてもらい、将来、国際的に活躍できる技術者・研究者を養成することを目的とするプログラム「日中韓シンポジウム」が中国の蘇州市および南通市で実施され、留学生も含め学生 11 名が参加しました。

プログラムでは、日本・中国・韓国の 3 力国から約 100 名の学生が参加した、英語を標準語とする学会にて口頭発表およびポスター発表を行うなどし、英語でのコミュニケーション能力を向上させました。



また、3 カ国からの研究者でありながら、インドやパキスタン等さまざまな国籍の学生が参加しており、他国間でのコミュニケーションや人脈形成に繋がり、本プログラムが将来的にグローバル規模で活躍する人材を育成するきっかけとなることでしょう。学生たちにとっても将来的に国際社会で活躍できる技術者・研究者になるための貴重な経験となりました。

海外研修を終えて

マレーシアでの日系企業インターンシップに参加しました先進繊維・感性工学科 3 年の加藤友輝です。インターンシップでは企業の事業内容に関する講義を受けたり現場研修を行ったりしました。もちろん、講義や社員とのコミュニケーションはすべて英語で行われたため、苦勞することもありましたが、最終プレゼンテーションをやりきったことは大きな自信になりました。



また、インターン先で現地の社員やインターン生との交流はとても楽しかったです。さらに海外に滞在することで、マレーシアの文化や価値観に加えて、日本の良さにも気づくことが出来ました。今回のインターンシップを通じて、世の中には自分の知らないことや出来ないことがたくさんあると感じたので、これから様々なことを見て、触れて、自分を成長させていきたいです。



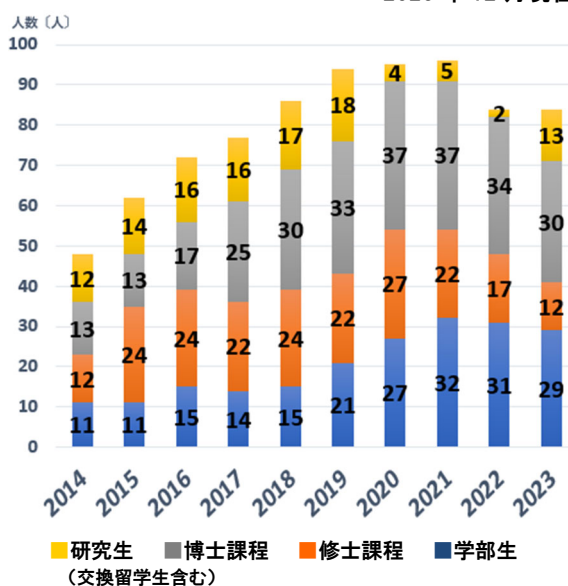
繊維学部 外国人留学生の動向

上田キャンパスでは、9 月 22 日に、2023 年度 9 月期卒業証書・学位記授与式および 2023 年

度 10 月期信州大学大学院入学式が講堂にて執り行われました。博士課程 3 名、修士課程 1 名の留学生を送り出し、新たに博士課程 3 名、修士課程 1 名を迎えました。

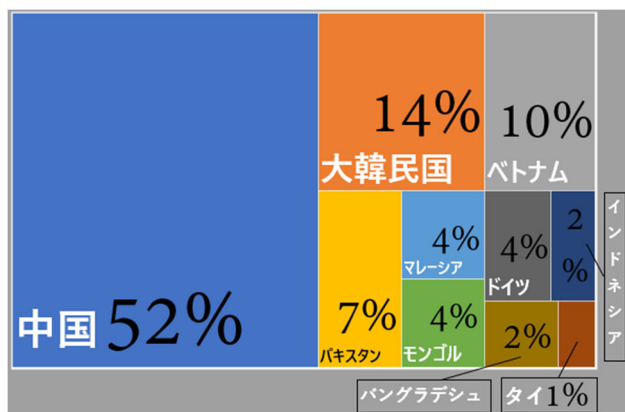
外国人留学生受入れ推移 2014~2023

2023 年 12 月現在



外国人留学生出身国(地域) 割合

2023 年 12 月現在



国際交流推進室 室員紹介(教員)

小林 俊一(室長、バイオエンジニアリングコース)
金 翼水(副室長、機能機械学コース)
マクナミー キャシー(副室長、化学・材料学科)
高島 誠司(応用生物科学科)
ハニウッド マイケル(感性工学コース)
朱 春紅(先進繊維工学コース)

本ニュースへのご意見、ご要望などありましたら、国際交流推進室メールアドレス

(fkokusai@shinshu-u.ac.jp)へお寄せください。

◆国際交流推進室ホームページ◆

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/exchange/>